

1620

19~2

35 被

局長 急

二一五 受信二一五〇〇 (〇六三五四) 作
譯始二一五〇〇

課長

司員

三男

赤坂

三航戰

三艦隊戸・高雄集合地管理官・五根▽・二海上護備隊▽・三航戰▽
父根▽・横 鎮

人 事 局・吳人事部・佐世保人事部・舞鶴人事部

機密第一五二〇五番電

發 瑞鳳艦長

二月十二日艦攻一機前路哨戒ノ爲一四一〇發艦セルモ天候不良ノ爲
機位ヲ失ヒ地點北緯一九度三四分東經一三八度四五分附近ニ於テ一
九三〇頃不時着行衛不明トナリ附近航行艦船ノ不時着搭乗員搜索ニ
關シ配慮ヲ得度搭乗員左ノ通

- 一 飛曹岡元重光 (佐志二三三三) 一 飛曹深谷正 (吳志三〇八一)
- 一 飛曹河原田從助 (舞志飛一三六三)
- 一 一八一九 呂一B (B) 吳通

1942

36

緊急

二一八

受信開始
三三三
三三一
西一
〇五〇

(〇八〇四八)

在概

楓島基地

傍

● 四艦隊口。一練成部隊△。二空襲部隊▽(十一航空艦隊)

● 一基地航空部隊口。五空襲部隊(十一航空艦隊)

機密第一八八二〇番電

島基地戦闘概報第二號(二月十八日)

○六四〇・〇七五〇敵戦闘機艦爆延一〇機來襲滑走路被爆一三箇所

一五三〇戦闘機發着可能一七〇〇長廿一二〇〇米幅七〇米完了ノ豫定

一六〇〇。九三八空二航空戦隊搭乗員春島へ移動

四人員被害ナシ

五昨日ノ被害ニ左メ追加ス

搭乗員地上戦死一名。

四六八三

呂一〇(八九九五K)四通

2/19

37



一 二五

受信始 〇〇四四五五

譯了 一〇三〇八一〇一五一

概

六十四通信隊

● P X 戰團概報着信艦所 四根

機密第二四二〇四 六 番電

第六四警備隊ウオツジエ航空基地

戰團概報第四號(一月二十四日)

一六一五、六〇度四八^北ニ探知一六二二B一四約二〇機四〇度^北方向

ヨリ高度二〇〇〇米ニテ來襲全島ニ投彈約八〇發一六三三 二五〇
一被^害

(イ) 警備隊戰死一重傷一施設部戰死六

(ロ) 天山一機炎上速射砲一門破壊二十五耗機銃一使用不能

(ハ) 艦^ガ若^シ偵^察約二〇^ノ一時使用不能警備隊冷却器室一假^令舎一炎上兵舎

一八〇三一

呂二B(八九九五K)四通放送

19

三 消耗彈數 一二・七 糶九二 一三 糶六九〇 七・七 糶一七〇以上

警備隊 一三 糶六三 五 七 糶七 機銃八五〇

三 戰果 西方海上 二 擊 七ル B 一 二 四 一 認タル外不明。

(H)

8138

38

19-2

二二九 受信一九五〇
譯始二一四〇〇

譯了二二二〇 (一三五四〇) 作
機

八根

南東方面艦隊戰鬥概報着信艦所

機密第二九一四三〇番電

R方面防備部隊戰鬥概報第一五三號

二月二十九日 R R 對空戰鬥

六〇九〇五B二五 二三 戰鬥機二〇來襲 上ヨリ R R ヲ爆撃

三〇六〇〇 四U四來襲 南崎ヨボ 附近ヲ銃撃「ガゼレ」脚「ヨ

トク」島附近ヲ徹底的ニ偵察〇八三〇戰鬥機一〇飛行艇一 R R 周

邊ヲ低空ニテ偵察後去ル

三、戰果後報

被害 八根司令部半壞 八十一警本部大破 兵舎六倉庫四全壞 兵舎四

宿舎二半壞 其ノ他尙被害アリ

二四〇八〇 呂一B (四九四五) 八通

2620

9640

1922

四 敵ハ最近居住施設ノ爆碎ヲ期シR R市街地區及「ココボ」市街地
 區ニ對シテB二四 B二五及艦爆ニ依ル爆撃ヲ實施シアリ。

11

早持 39

傍

緊急

五五

受信二二〇五〇

二二二四五

電〇二八四四

作機

昭和廿年五月六日

第八佐渡丸・第六長運丸・掃特丸

機密第〇五二〇四八番電

昭南根電令作第九三號

一（リンガ）派遣隊指揮官ハ早崎ノ救難及警戒ニ任ズルト共ニ同艦

雷地點附近ノ掃海ヲ實施スベシ

ニ第六長運丸及第九號掃海特務艇ハ準備出來次第出港（ベルハラニ同

航）ベルハラ南水道東口ノ掃海ヲ實施スベシ。

通三一四二一 佐田十應（九二〇五）一〇通放 林（木）下

次方ニ高度ヲトリツテ視界外ニサル
(以下三分ノ三ヨリ)

天候暗視界外ニ一新雲量ニ海面靜穩

二我果ナシ
三損害一番ノヒニ概テ所方破砕同日一山隔壁

完全ニシテ後方へ浸水ナシ補強軍兵砲火誘爆
起サズ一番高角砲水測兵砲砲壞電信機故障

復々諸機械使用差支ナシ行衛不明(我死者)
士官二下士官兵三ニ重傷一名鎗鎖ヲ海底ニ引上
ル為航路困難

四ノロケツトノ命申方角左七〇度一落下角百〇度

高圧蒸気米ノ噴出ニ如キ爆立ヨリ飛来
瞬間ノ視認ノ為小型銃耳機ノ突入ト誤認
セルモ突雷大ニシテ羽黒長約六米ト推定
飛来前ニ敵機ヲ察見シ居ラズ當答ノ聲飛来

(一) 誤

ヨリ判断之相違ハ遠距離ヨリ解セルモノト

認ム

其氣象略号書曰七矣也凡一了凡見返
場ヲ細密ニ掃索シ結果不浮流ニ見
ルモノト

（電信課註 東京四月一日未送但）

昭和廿年五月卅壹日

(三)

41



六 八 受信 〇〇九一六 譯始 〇九四五

譯了二〇三〇 電〇五〇二五

艦航作 櫛 攻本〇

七艦隊口。海軍總部隊、總航空隊

機密第〇七一五五〇番電

三 三 掃 海 隊

昭和十年六月拾貳日

第二五一驅潛特七日一一二〇赤島沖三哩ニ於テ敵（B-129）二機高
 度六〇〇針路北來襲之ト交戦發射彈數（照明）一〇七發機體ニ相當ノ
 命中彈アリシモ擊墜スルニ至ラズ上空ヲ四回旋回機銃掃射ノ後北方ニ
 脱去セリ艇長重傷尙司令輕傷戰死者一等兵曹志水清小坪均吉、吉田光
 行二等兵曹、大原茂一水、大ツミ金松重傷四名輕傷一負傷者ハ 崎ニ
 應急手當ノ後鷄知陸軍病院ニ送院ヒシム船體被彈數五一二發内三發
 水線下命中追テ應急重油漏洩ノ處ヨリ修理ヲ要ス送受信裝置命中通信
 連絡不能。

東京通註 本電誤字極テ多ク譯困難

通五三三 於一六（一九三〇）佐二放 山六

OKR

長福丸

五 一五 受信 一七四三〇七
譯始 一七〇三〇七
了 一七三五
電 〇七五〇五
本稿 〇

昭和廿年五月拾六日

至 急 東 通 佐 鎮 戸

機密第一五一〇二番電 二分ノ二

ニ夕ラマン四機一六四六熊本方面ヨリ橋灣北部ニ侵入附近旋回ノ後南
方ニ脱去ス 戦果被害ナシ

等PBM二機〇九三八鈎掛崎ノ二〇〇度三五涅ヲ經テ北上一〇一三野
母崎北西二〇涅ニ於テ長崎五島列島直航定期船長福丸ヲ的爆撃ノ後
南朝鮮方面ニ去ル 九五一空水戦二機發進セルヲ捕提スルニ至ラズ
被害長福丸死者二二負傷者一六〇。

（電信譯註 本電二分ノ一筋配布）
通八三六六 呂一B夕八（九八三〇K）佐二放 内田（土 谷）

43

平

人

三ノ子丸

通一四三〇二ノカトア一(六四九〇七)監視艇ヒンバ(飯田)

我敵飛行機二機ト交戦中 一二一三。



作

南哨戒線敵飛行機発見通報着信艦所

作戦特別緊急

第三八千代丸

三二七 受信 一二三三九

了 一二四〇 電一二五一 作概〇

昭和廿年参月廿八日

44

権

發 権 艦 逐 艦 長

發 氣 不 具 合 ノ 爲 行 動 豫 定 一 日 繰 下 之 。

機 密 第 一 九 一 三 二 一 番 電



聯 合 艦 隊 上 吳 艦

電 〇 八 六 四 五 作 動 〇

一 昭 和 廿 年 參 月 廿 日

通 九 八 六 九 呂 一 日 夕 五 (B) 舞 道

鈴 木 (岩 崎)

45

人

二一八 受信 一一〇〇 譯了 一一〇五 電〇八四六六 航作 本概〇

作戰特別緊急

● 第三共和丸

● 南哨戒線敵飛行機發見通報着信艦所

夕ナ一四

我敵小型飛行機ト交戦中 一〇五〇。

運九六九九 カトア一 (六四九〇KC) 監視艇 森 (雨 谷)

20. 2. 18

46

三 一 受信 一二四〇八 譯了 一二四六 電 〇〇二五一 作 概
作戰緊急 符



力夕船團行動着信艦所



共

符

機密第〇一一〇五六番電

發 友鶴水雷艇長

〇八〇〇ヨリ〇九〇〇迄艦上機六〇機ト交戦

戦果撃墜二機撃破二機 被害前電通。

Handwritten marks: 'A' and '140'.

通三〇九 於一四 (九八三〇) 佐二放

望月 (小澤)

20. 3. 1

倉

大

四二二 受信一六二〇三 譯了一七五〇(一一〇四〇) 作

作戰特別緊急

第六拓南丸

四根 四艦隊口・二海上護衛隊

五七艦隊・九〇二航空隊・二二航戦

傍

機密第二二一三〇〇番電

指號

第六拓南丸

戦闘詳報四月二十二日

シマ丸船團設衛ヲ在泊中一一〇陸上大型一(コンソリデーテ

ツド) 一機來襲之ヲ邀撃撃墜セリ一一二五他ノ一機來襲北方ニ

撃退

一戦果

一機撃墜

4080

1924 47

第六拓南丸

三九六四

四(一七九九〇) 通放

鬼谷 437

二、我方損害

(イ) 戦死 第六拓南丸一名、潜特五一戦死一名、重傷 第六拓南丸一名、

潜特五一重傷一名、輕傷五名、

(ロ) 第六拓南丸船體各部被彈、機軸、蒸氣管破損七節、航行可能、

(ハ) シマ丸乗組員船長以下、重傷三名、戦死一名、輕傷四名、機軸重傷六名、

三、P Eニ於ケル現在ノ荷役設備ニテハ揚荷完了迄ハ敵日ヲ要スル爲

必要物件ヲ没迄極力揚陸ニ努メ一應揚荷ヲ打切りシマ丸機軸 P E

ニ歸投ノ豫定。

6080

ack 5/48 9.24

今
人

第六拓南丸

一三九二七 於 四一七九九〇 KC 四 通放

四二二 受信一四三〇三
始一四三〇三
了二五〇〇(一一〇〇六)
作 概



① 根根。四。海上護衛隊
② 五七陸潜隊。九〇二航空隊。大井

機密第二二二二〇〇番

一一一〇B 一二四 二機來襲シ之ヲ邀撃シ邀撃終一機墜陸セリ
我方被害 潛艇五十一戰死者一名負傷者五名爲六拓南丸負傷
者一名ノ外 敵調中尙偵察機一機ト 交戰中

0180

49

宗福丸

敵大部隊見込



作戦特別緊急

二
一七 受信二一〇九 譯了二一三四 電〇八一八九 作機〇
開始二一二二

● 南哨戒線敵情遠報着信監所

二〇三〇

● 榮 福 丸

通九四四三 カト三 (日) 横通 清水 (鈴)

20. 2. 18

通九四五四

平文

(B) (C) (D) (E)

北條 (小林)

天皇陛下萬歲

艦砲射撃ヲ受テ全員敢闘死地ニ付護國ノ鬼トナラン

二〇五〇

傷

●

二

二

戰

隊

△

●

編

丸

受信二三三四九
譯始二三三四九

譯了二三三五〇

讀〇八三三〇

作權〇

2. 18

0812

51

A

二一八 受信〇二五〇 譯了〇三一六 電〇八二八九 作櫛〇
譯始〇三一五

作戰特別緊急

第五福一丸



南哨戒線敵情速報着信艦所

敵艦隊見ユ 航空母艦ノ在否不明 〇二二三

第五福一丸

通九五四八

略

(六四九〇K)二二二

望月(漢)

20. 2. 18

0813

52



天皇陛下萬歲

第五頁一丸。

二
一八
受信〇二三三
譯始〇三〇〇

譯了〇三一〇
電〇八二八二
作
概〇

20. 2. 18

通九五三四

(六四九〇KC) 監視艇

高橋 (吉田)

53 (70)

二一八

受信始 〇〇二二三五六

了 〇二五六 電 〇八二八三 作概 〇

● 二二 戦隊

● 第五福一丸

我突撃敢行セリ

玉碎ヲ決ス

天皇陛下萬歳

通九五三六 平文(六四九〇K) 五福一丸

高橋(榛) 澤

20. 2. 18

54

柿

三一九 受信始一一五〇六 譯了 一二〇〇 電〇八五八三 作 概



機密第一九一〇五番電

柿 戦闘速報第一號

- 一〇七二〇敵艦上機三交戦下士官兵戦死二戦傷六艦長輕傷〇八二五
- 敵艦上機二〇數機來襲セルモ西方ニ避難ス
- 三銃撃ニ依リ一〇番重油タンク哨信半及小發ニ被彈
- 其ノ他異狀ナシ。

九八一五 於一四 (B) 横通 日高 (小津)

昭和廿年四月廿日

68 1002 55 ②

人

作

三一九 受信一六四七〇 譯了一八五〇 電〇八八八一
一昭和廿年參月廿壹日
潛艦作概〇
艦政〇

● 三十一通信隊五分遣隊

● 三二根 P

● 東京通信隊

機密第一九一一〇六番電

發 第三十二特別根據地隊司令官

宛 南西方面艦隊司令官 第三南遣艦隊司令官

通報 大本營參謀部第一部長 軍務局長 艦政本部第二部長

三月十八日自〇九四〇至一〇三〇山城丸ハ北西海面ニ於テ甲標的敵艦

（B二五三機）ヲ銃爆撃ヲ受ケテ八艦標的ハ被爆沈没 七七艦標的

ハ司令塔ニ機銃彈一貫通セルモ艦内兵狀ナシ補修後戰闘航行ニ支ナシ
人員ニ被害ナシ

通九九〇〇 呂一Bラ一八八一五七一〇E〇（三二道

馬場（金森）

56

昭和廿年參月廿壹日

三二〇 受信 〇八一〇 〇八二〇 〇八一〇 〇八二〇 〇八九九 〇八九九九 作瀨

停

聯合艦隊口・二艦隊口・葛城・龍鳳

機密第一九一二〇七番電

發 天城艦長

戰團概報 (十九日)

只今迄ノ戰果概報左ノ通

本艦都合アリ御前沖ニ避泊セリ

一戰果撃墜一二機

二被響爆彈一個命中至近彈多數戰死一七負傷者一二名高角砲一基

後部昇降機殆ト全部其ノ他輕微ナリ。

通一〇一七九 呂一B 夕五 (四〇四五) 吳通 石毛 (川崎)

47 8180 57

三二八 受信一五三三 歸始一六一〇 譯了一六五五 電一三二七二 災海

緊急

博多在勤武官

作

海上護衛總口・佐鎮・鎮海警備府・青根卜・門司在勤武官・釜山在勤武官
若松在勤武官

機密第二八〇八一六番電

相生京丸損害ノ情況詳細不明ナルヲ取敢ズ在泊中ノ第一組三菱丸八
七五噸ニ警戒隊員三ヲ乗船セシメ現場ニ急航セシム同船ハ午後現場到
着ノ見込ナリ

通一五〇五〇 天二〇ケ六 (五二〇〇〇) 佐通 田中 (三石)

昭和廿年癸月廿九日

58

三 二八 受信一六〇五 譯了一七〇〇 電一三一七二 作概〇

二 遣 支 艦 隊 尸

作

大海參一部・海護總口・聯合艦隊口・高警
馬根▽・九〇一空・海南警・厦根▽・上根▽・廣東警備隊

機密第二八 一〇〇七番電

東沙島其ノ後ノ情況

二十八日〇八三〇左記連絡アリタルモ受信困難ナリ

二十六日砲撃セルハ敵潜水艦ニシテ一〇〇〇南方ニ去ル

右戦闘ニ依リ指揮官島崎大尉戦死

其ノ後敵機來襲低調ニシテ基地撤收準備完了ス。

通一五〇四六 天二Bケ六(一三五二〇KC) 高通 今村(金子)

昭和廿一年九月九日

0280

59 (行)

20 人

20
72

通一八四

才 (五二九五 KC) 六 F 放

清水 (細川)

一一〇〇吳着ノ豫定。

機密第〇一〇六三二番電

(傍)

先道部隊
吳工廠

伊四七

四一
受信〇七二八
譯始〇七五〇

譯了〇七五三
龍〇〇一六七

潛作動
鑑〇

昭和廿年四月貳日

367

60

20人

至 四 一 急



東 通。吳通信隊



共

符

受信 一四三〇〇六
譯始 一四〇〇〇六

譯了 一四三八 電〇〇三四九

潛作機 艦〇

昭和十三年四月五日

機密第〇一二三〇二番電

發 伊號第三六七潛水艦艦長

宛 第十五潛水隊司令 第六艦隊司令長官 大臣 總長

一 N A B 二向ケ N A A 發

三 三十日敵敷設ノ機雷情報速報アリ度。

通三三三 呂一Bヶ七) B) 七SS▷ 會田(佐藤)

61 20

作

四一 受信一九五五
至急 譯始二一二〇

譯了二二一〇 電〇〇五六〇

潛作艦〇

昭和廿年四月廿日

吳 潛 戰

聯合艦隊口・佐領・吳鎮

軍令部・大島防備隊・二二聯空

機 第〇一〇九一七番電

呂號第六潜水艦、第三蛟龍隊母艦任務ニ對スル工事ハ五日中ニ完
成六日午前補給訓練ヲ實施シタル後佐世保ニ向ケ廣島灣發ノ豫定

通六三三 呂一Bケ七(B) 吳通 桐生(川崎)

伊 156 宛 作 20 年

四 三 二 一
受信二一五五
譯始〇八〇〇
譯了〇八三〇
電〇一六六三
整作



艦本總務部・吳通信隊

舞鶴工廠總務部

機密第〇二一六三七番電

宛 吳潜水戦隊參謀

通報 吳鎮守府參謀長 吳工廠總務部長 吳工廠潜水艦部長 第

二特攻戦隊參謀

伊號第百五十六潜水艦四月十日完成ヲ目途ニ努力中ノ處油冷却器
修理遅延シ工事完了ハ十三日トナル見込。

通一五六二 鐘D (B) 舞鶴

原 (細川)

昭和廿年四月四日

Handwritten numbers and symbols at the top of the page, including '40', '63', and '20'.

四三

受信開始 〇〇四三六

了 〇六三〇

電 〇一三五七

作動

緊急

共符

作 (circled)

吳鎮擔任區潛水艦行動報告通信艦所・聯合艦隊口
沖根ト・先遣部隊口

一機動基地航空部隊・一九驅逐隊

機密第〇三〇一〇一番電

發 伊號第四四潛水艦艦長

本艦左ニ依リ南西諸島方面ニ進出

一行動豫定 四日〇六〇〇豊後水道東口出撃 〇九〇〇又ム四七

一四〇〇〇又ヤ四四 五日〇三〇〇ヘフク四六 六日〇二〇〇

ヘキサ四八爾後撤木針路西

三北緯三度線以南味方職別撤去。

通一七六八

呂一Bケ七

B

吳通

明比 (細川)

64

四四 受信開始 〇〇三三四〇六 了 〇四一〇 電 〇二〇〇〇 作 動

至 急

共

符

作

六艦隊 吳鎮守府 聯合艦隊 機動基地航空部隊 一潜水部隊

後密第〇三二二二五番電

伊號第四四潜水艦長

本艦機密第〇三〇一〇一番号本艦行動豫定ヲ半日繰下ク。

通二三九二 呂一Bケ七(五二九九KC)六P放

吉村(兼見)

昭和廿年四月四日

伊 65

20人

伊

車
急

四 四
受信〇〇六五九
開始〇〇八四〇

了〇九一五 電〇二一二八

潛作動〇

昭和廿年四月五日

共

符

聯合艦隊司令部 沖繩根下 伊四〇一
吳鎮撫任區潜水艦行動 報告着信機所

機密第〇三二二二五番電

發 伊號第四四潜水艦長

本機機密第〇三〇一四九番電ノ行動豫定ヲ半日宛繰下グ

通二四八〇 呂一〇ケ七(九八三〇KC)佐 市瀬(吉井)

二放

46 66 70

四 四 受信一七三〇
譯始一七三七〇

譯了二〇〇五 電〇二四二一

△作 部動 ○

昭和廿年四月五日

● 總無線艦所用共通符號



● 聯合艦隊口・沖繩根▽・先遣部隊・三四潜水隊▽
吳鎮、佐鎮各擔任區敵潜水艦行動通報着信艦所

● 第一機動基地航空部隊・第一潜水部隊（先遣部隊）

機密第〇四一一五九番電

發 呂號第四六潜水艦長

本艦左ニ依リ南西諸島方面ニ進出ス

一 行動豫定四月五日一七〇〇豐後水道西口出撃六日〇一〇〇地點ソ

レモ三四 一八〇〇地點ヘレナ〇〇 八日〇〇〇〇地點ヘマ一

四 〇五〇〇地點ヘテセ二一

二六日以後味方識別徹去ス。

通二七一三 呂一Bケ七(B)吳 渡邊(森、田)

67

20

緊急

四五 受信 一三四八 六 諱了 〇〇五一 電 〇三〇六一 作動 〇
諱始 一三二五

作

聯合艦隊。六艦隊。沖繩根。吳鎮擔任區潜水艦行動報告着信艦所
佐鎮擔任區潜水艦行動報告着信艦所
一機動基地航空部隊。第一潜水部隊

機密第〇五一〇四七番電

發 呂號第四六潜水艦長

本艦機密第〇四一一五九番電ノ行動隊定左ノ通改ム

六日一四〇〇豐後水道西口出撃以下順次繰下グ。

（東進註 五語受信脱ノ爲遲延）

道三二二七 出 一 B ケ 七 (五二五五) (六) 下 放 志 艦 (佐 艦)

昭和廿年四月六日

伊 366 68

20

緊急

四六受 始 一八五六 丁二〇〇〇 電〇三七三一

無線艦所用共通符號

昭和廿年四月 作動 六部・艦政



- 伊三六六（横通）・十五潜水隊
- 聯合艦隊口・横領・第二特攻隊
- 光突撃隊

機密第〇六一五五二番電

巨電令第三三號

伊號第三六六潜水艦ハ準備出來次第NAA發内海西部ニ回航時ニ修理工事ナクレバ攻撃中止シ光突撃隊ニ至ル約十日間聯合訓練ヲ實施スベシ

通四二四〇

呂一〇ヶ七

B

佐世保

富永

（小川）